

# 北海道秋の学び推進月間の取組

上川教育局  
平成29年12月11日

北海道教育委員会では、毎年4月と11月を「北海道学び推進月間」と定め、学力向上のための各種事業に重点的に取り組むとともに、家庭学習や読書などを奨励する広報啓発活動を通して、家庭や地域における学びの取組を一層推進することにより、「確かな学力」の向上を目指しています。

「北海道教育の日」（11月1日）から始まった「北海道秋の学び推進月間」では、学校や家庭、地域において様々な取組が行われました。特色ある取組を紹介いたしますので、今後の取組の充実を図るため参考として御活用願います。

## ○ 士別市立士別小学校の取組

地域の人材を活用した体験的学習の取組（農業学習）

本校の3～6年生は、「みのりの先生（地域住民）」の協力を得て、農業学習に取り組んでいます。11月21日に行った「士小っ子発表会」では、農業学習で学んだことを生かして壁新聞を作成したり発表会でクイズをしたりしました。参加者からは、「詳しく調べていたことに感心した。」「分かりやすい説明だった。」といった声が寄せられるなど、各学年において学習の成果を効果的にまとめ発表することができました。



【発表会の様子】

## ○ 北海道下川商業高等学校の取組

小・中学校と高校が連携した「学校授業交流」の実施

本校では、小・中学校と連携し、異校種間での授業交流を通じた授業改善に取り組んでいます。3週間にわたりそれぞれ1週間、授業公開週間を設定し、小・中学校から7名の先生が高校に、また、本校からは延べ10名の先生が小・中学校へ行き授業参観を行いました。公開授業週間終了後の研修会では、主体的・対話的で深い学びや授業規律について、様々な意見や改善点が出されました。



【公開授業の様子】

## ○ 北海道美深高等養護学校あいべつ校の取組

地域と共にある学校を目指した学校祭の開催

本校では、地域に根ざした学校を目指し、11月18日に開催した第2回学校祭を地域住民に公開し、学習の成果を披露するステージ発表、学校で収穫した野菜や地域の特産物を食材にした食堂サービス及び愛別町特産の乾燥食品の販売を行いました。180名の保護者や地域住民が来校し、生徒の学習の成果に対して、多くの賞賛の声が寄せられました。



【製品販売会の様子】

## 「北海道学び推進月間」標語

☆最優秀作品（最優秀賞）☆ 旭川市立知新小学校4年 助安優来さん

「ゆめのたね なりたい自分を 育てよう」

☆☆優秀作品（奨励賞）☆☆ 鷹栖町立北野小学校3年 谷口陽菜さん

「べんきょうは 未来の自分を 作るもと」

北海道士別東高等学校2年 伊藤巧さん

「真直に 努力の先は 夢の橋」

北海道美深高等養護学校2年 斉藤亜衣梨さん

「知識得て 描いた夢を 色づける」

今年度もたくさんの作品を応募いただきありがとうございました。